

「ねりまのかんきょう」の発行にあたって

本年3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に大きな被害をもたらしました。練馬区は、被災地への支援につとめるとともに、震災対策の強化など、さまざまな見直しを行っています。環境政策においては、今般の震災を契機として、省エネルギーや地球環境の保全に積極的に取り組んでいく必要があります。

区では、区内最大級の事業者として自律的かつ積極的な取り組みを一層推進するために、これまでの国際的な環境マネジメントシステムISO14001に基づくシステムから、平成23年度よりエネルギーの管理や温室効果ガスの削減に重点を置いた新しいシステムに移行し、指定管理者が管理する施設も含め、区の事務事業全般を管理しています。

さらに、「練馬区節電実施計画」を策定し、326の全区立施設で、前年比15%以上の電力消費量削減を目指し、取り組んでおります。

区では、区民や事業者の皆さまとともに、環境への関心を深め、環境を守り育てるための一助として、「ねりまのかんきょう」を発行しています。「ねりまのかんきょう」では、区の環境の現状や施策の実施状況をデータに基づいて説明しているほか、各種資料を掲載しております。

本書が多くの皆さまに活用され、より良い環境を次世代に引き継いでいくための取り組みに役立つことにつながれば、幸いに存じます。



平成23年9月

練馬区長 志村豊志郎